

平成21年7月7日

各 位

上場会社名	住江織物株式会社
代表者	取締役社長 吉川 一三
(コード番号)	3501)
問合せ先責任者	取締役経営統括室長 飯田 均
(TEL)	06-6251-6803)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,900	△390	△180	△1,730	△22.88
今回発表予想(B)	71,300	110	190	△820	△10.85
増減額(B-A)	△1,600	500	370	910	
増減率(%)	△2.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	80,869	2,302	2,288	982	12.92

平成21年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,800	△160	300	△1,600	△21.16
今回発表予想(B)	48,100	220	670	△1,840	△24.30
増減額(B-A)	△700	380	370	△240	
増減率(%)	△1.4	—	123.3	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	55,580	1,456	1,892	1,090	14.33

## 修正の理由

昨年の秋以降、当社グループでは自動車関連において受注が大幅に減少したことにより、平成21年2月26日に業績予想の下方修正をいたしました。その後、自動車関連の受注は依然として厳しい状況が続いており、売上高につきましては前回予想を更に下回る見通しであります。営業利益、経常利益は積極的なコスト削減策により前回予想を上回る見込みであります。また当期利益におきましては、上記の収益改善に加えて、事業構造改善費用として見込んでおりました機械設備の除売却損が当初の予想を下回ったことや、前回予想時以後の株価上昇により投資有価証券評価損が予想を下回ったこと等により、赤字幅が減少いたしました。

通期の個別業績予想につきましても、売上高、営業利益、経常利益の増減は上記連結業績と同じ理由によるものであります。また、当期損失が増加した理由は、前回予想時から米国子会社の評価を厳格に見積もることにより投資損失引当金繰入額を特別損失に計上したことによるものであります。

このような状況を勘案し、平成21年5月期通期業績予想を修正いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上